

## 題材名「このごろの天気の変化」

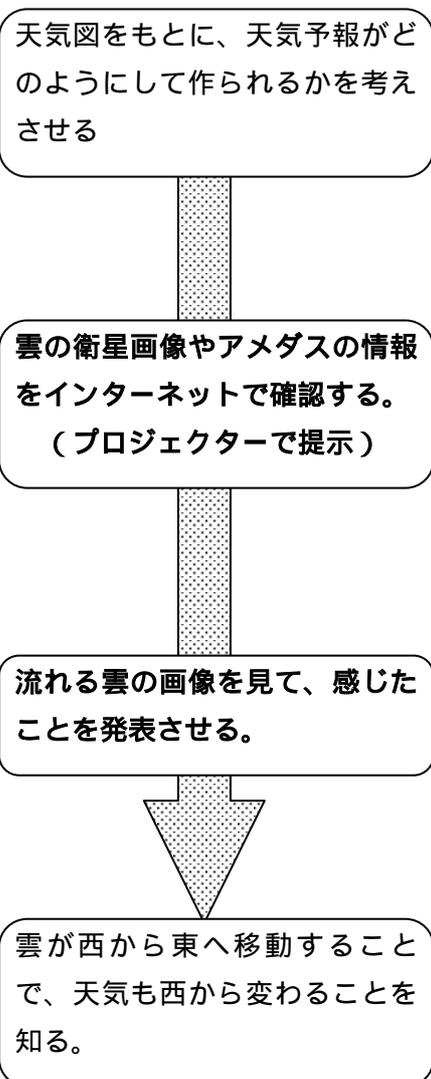
### 目 標

- ・ 天気は毎日、どのように変化していくのかを考える。
- ・ 天気の情報を集めて、天気の変化のきまりを見つける。
- ・ 天気予報が私たちに伝えられるまでの仕組みを知る。

### コンピュータを活用する利点

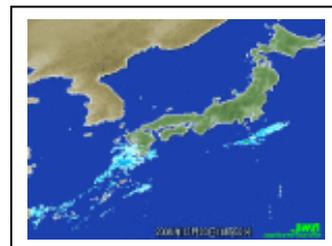
新聞や教科書などの天気図は、等圧線などから季節ごとの天気や気圧の違いなどを知るにはよいが、数日間の天気の変化や季節の移り変わりを感じさせることが難しい。そこでコンピュータを利用することにより、リアルタイムでの雲の様子や、連続画像を見ることで雲の動きや刻々と移り変わる天気を知ることができるだろう。

### 授業の流れ



### ICT 活用場面

授業では、プロジェクターを用いて雲の衛星画像を見せ、連続画像で雲の動きを見せたり、住んでいる地域の天気と衛星画像を比較させたりした。リアルタイムの雲の動きを知らせることで、朝の登校時の空の様子とリアルタイムの衛星画像と比較させることができ、その日の天気の変化を想像させることができた。また天気図を連続画像で見せることにより、天気の移り変わりを数日の幅でとらえさせるのに役だった。



### 成果と課題

台風の季節だったので、台風の動きと通常の雲の流れとの違いを考えさせた。台風の進路は予想が難しいことや通常の雲の流れが西から東に動くことを押さえることができた。また、学校の近くにあるアメダスの記録を見て実際の天気と比較することや、県内各地にアメダスが設置されている様子から局地的な天気がわかることを学んだ。流れる雲の画像とアメダスの情報を合わせて考えることで天気の移り変わりを予想できることに気づかせることができた。また各地の天気の情報が出るとその周辺の地域の天気も予想できることに気づかせることもできた。

### ICT 活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン1台 プロジェクタ
使用ソフト名	Internet Explorer
使用教室	理科室